

「開かれた町政」を基盤に

就任のごあいさつ 横芝町長 實川 堅司郎

このたびの横芝町長選挙に際しましては、多くの皆様からご支援をいただき、去る6月17日、新町制施行後6代目の町長として就任いたしました。

今回の選挙により、町民の皆様から厳しい審判をいただきましたことは、住民意識の現われとして受け止め、その責務の重大さを痛感しているところであります。これからの町政の運営にあたりま



しては、この点に十分留意するとともに、過去10年間にわたる助役としての経

験を生かし、新しい時代にふさわしいまちづくりに、献身的な努力を重ねてまいる所存であります。それには、町民の声を声として広く受け入れ、文字通りの「開かれた町政」を基盤として、まちづくりの

基本理念であります「人と人との心のつながり」を大切にしながら、選挙期間中に掲げてまいりました次の重点施策に、積極的に取り組む覚悟でございます。

◆自然環境を生かした土地利用の推進

恵まれた自然環境を生かしての快適な土地利用を図り、住むことに誇りと愛着がもてる、うるおいのあるまちづくりをすすめます。

◆バランスのとれた産業の振興

地域の特性を生かしながら、農業・工業・商業のバランスのとれた、活力あるまちを目指します。

◆新時代を見据えた道路網の整備

東金有料道路と結ぶ大総新道の延伸計画や、危険箇所改修等を推進し、新しい時代にふさわしい交通体系を整えます。

